

学校だより  
平成27年  
11月16日号

# はるにれ

海老名市立  
有馬小学校  
校長 宮原謙二

## 努力に勝る天才はなし

11月に入り、深まりゆく晩秋を感じる季節になりました。各地から晩秋のたよりが届いていますが、昼と夜の寒暖の差が大きく、体調を崩しやすい季節でもあります。学校では、体調管理に十分に気を配っていきたいと思います。

11月9日(月)の朝会で「努力」することの大切さについて、話をしました。

世界的なサッカー選手「メッシ」、カムバックし中国杯で優勝した「浅田真央」、プレミア12の韓国戦で最速161キロの速球で零封した「大谷翔平」、ラグビーW杯イングランド大会で大活躍した「五郎丸歩」の4人の写真を順番に出して、誰かを当てさせながら、4人に共通していることを考えました。実は、それが「努力」なのです。生まれながらに才能を持っている「天才」は、彼らの周りにも多くいますが、最終的に超一流になる選手は、誰よりも「努力」していることを話しました。メッシ選手の大切にしている言葉は、「報いられるまで努力する」です。誰よりも早く練習を始め、最後まで残って練習をする。4人に共通する「努力」の大切さを話しました。

「努力に勝る天才はなし」

「みなさんは、どうでしょう？努力することができていますか？」最後に自分を振り返る言葉を投げかけて話を終わりました。



「プレミア12韓国戦の大谷翔平選手」



「ラグビーW杯南アフリカ戦の五郎丸歩選手」

## はるにれフェスタ・バザー、ありまっ子スクール④



PTAとありまっ子  
応援団が協力した「は  
るにれフェスタ・バザ  
ー、ありまっ子スク  
ール④」が、10月24  
(土)に開催されました。  
前年度から計画・準

備を進めていただき、大盛況に終わることができました。PTAとありまっ子応援団が共催で実施するという、初めての取り組みだけに、会議や打ち合わせも入念に行われました。

青指連の工作等の体験ブース、バザー、おにぎり・コロッケ、綿菓子等の販売、たくちゃんのパン屋さん等、子どもたちは目を輝かせて回りながら、貴重な経験ができました。

PTA本部さん、役員さん、そして地域の皆様、各団体の皆様、応援団の皆様、子どもたちのために本当にありがとうございました。



## 力を出し切った連合運動会

10月23日(金)、市内13校の6年生1248名が集い、第38回海老名市小学校連合運動会が開催されました。有馬小の6年生は、練習の成果を発揮し、堂々と各競技で力を出し切りました。



## 貸し出し用上履きご協力のお礼

過日お願いいたしました、貸し出し用の上履きですが、多くの皆様にご協力いただき、必要な数を満たすことができました。予備用としてある程度のストックも確保できましたので、一旦締め切らせていただくことといたします。ご協力いただきお礼申し上げます。



# 行事予定

11月	14日(土)	ありま祭り(学校公開)
	16日(月)	音楽朝会 挨拶週間
	18日(水)	委員会
	19日(木)	登校指導
	20日(金)	就学時健診
	23日(月)	勤労感謝の日
	24日(火)	5年学年発表
	25日(水)	クラブ活動
	30日(月)	児童朝会



## ありまの歴史12



「有馬小家事実習(昭和12年)」

### 戦時下の教育(昭和12~昭和20年)

— 百年記念誌より —

昭和12年12月「教育審議会官制」が公布され、明治以来70年間深く親しまれてきた「小学校」の名称は「国民学校」と改められました。国民学校は、初等科と高等科に分かれ、初等科を6年、高等科を2年とし、通して8年間を義務教育としました。

そして、昭和16年12月に太平洋戦争に突入してから、急速に戦時教育体制が強化されました。昭和18年に「戦時非常措置方策」が決定され、国民学校の義務教育8年制は、当分延期されることになりました。

昭和16年、有馬尋常高等小学校は、国民学校令により、有馬村国民学校(初等科・高等科)と改称されました。昭和19年「決戦非常措置要綱」が実施され、戦局が厳しくなると、学童集団疎開が有馬村にも実施され、横須賀市の児童が、本覚寺、吉祥寺、浄久寺、正覚寺、本郷居合出荷所に分散宿泊しました。昭和20年5月に「戦時教育令」が公布されて、教育活動はほとんど停止しました。その年の8月15日、長い大戦は敗戦を以て終了しました。

## 有馬中学校三年生の見事な歌声



有馬中学校区小中一貫教育の取り組みで、有馬中合唱祭の3年生のリハーサル(10月19日(月))を、社家小・門沢橋小・有馬小の6年生が鑑賞しました。

2校の6年生が朝早くから有馬小にバスで集合し、クラスごとの合唱と3年生全員での合唱を聴きました。有馬中の3年生も、3校の6年生の前で歌声を披露するのは初めてなので、本番さながらの緊張感の中、素晴らしい声量で美しいハーモニ

ーを聴かせてくれました。

来年の4月からは、有馬中学校に入学し中学生になる3校の6年生は、その見事な歌声や3年生の凛々しい姿から、憧れや希望を抱いたことでしょう。

